

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	食のエンターテイメント発信事業
事業主体 (連絡先)	須坂市 (産業振興部農林課産地ブランド係 Tel: 026-248-9006)
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	670,651 円 (うち支援金: 502,000 円)

事業内容

将来、移住・定住を見据え、新規就農者の畑で「収穫体験及び料理教室」を実施。また、銀座 NAGANO で生産者とのトークを交えながら、果樹産地である須坂市の魅力を伝え、参加者が SNS 等で発信した。

●収穫体験とアンチエイジング料理教室 (3回)

- ① 9月11日: ぶどう畑 (収穫: ナガハール) 9名参加 (県内9名)
- ② 9月17日: ぶどう畑 (収穫: シャインマスカット) 9名参加 (県内8名、県外1名)
- ③ 10月2日: りんご畑 (収穫: 秋映) 9名参加 (県内8名、海外1名)

●生産者によるトークセッション及びプチ料理体験

10月14日 銀座 NAGANO 18名参加

●須坂の果物リーフレットを作成し、それぞれの特徴や魅力を市内外で周知した。

事業効果

- ① 市外、県外の方に須坂市で作られている果物の魅力を PR することができ、アンチエイジングへも興味・関心をもたせることができた。
- ② 銀座で生産者のトークや料理体験をすることで参加者に対し、強烈に印象づけることができた。また、須坂市の魅力を発信することができた。
- ③ 果物リーフレットは各種イベント等で活用され、果物の産地を明確に PR することができた。



【収穫体験・料理教室の様子】

【目標・ねらい】

- ・フルーツ産地須坂の認知度向上
- ・新規生産農家の開拓
- ・須坂ファンの増加

※自己評価【A】

【理由】

- ・4回のイベントを実施。参加者45名が更に情報発信をした。
- ・住んでみたい人、約8割。新規就農してみたい人、1名。(アンケート結果より)

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

実際に畑に来ていただき体験をしていただくことで、より関心と興味をもってもらえることができる。引き続き収穫体験や料理教室を行いながらファン層を拡大していき、情報発信をしていただくことで、新規生産農家の開拓や移住・定住へ繋げていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある